

TRAVEL WITH PURPOSE

# トラベル・ウィズ・パーパス

ヒルトンのESG (環境、社会、ガバナンス) 戦略である「トラベル・ウィズ・パーパス (Travel with Purpose)」は、ホテルの運営、サプライチェーン、地域社会含む当社のグローバルビジネス全体で実行しています。このハイライトでは、トラベル・ウィズ・パーパスの概要、および2022年にヒルトンが目標達成のために実践した主な取り組みの進捗状況をご紹介します。

当社のESG戦略的フレームワークは、トラベル・ウィズ・パーパスの重点分野を紹介しています。

目標についてはこちらから (英語) | ESGレポートはこちらから (英語)

E

## 環境

ネットゼロ達成に向けて

気候行動 | デステイネーション・スチュワードシップ

S

## 社会

さまざまな機会を創出

人権 | ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョン

G

## ガバナンス

目標に向けた取り組みと達成状況の測定

インテグリティ | 透明性



### 電力

炭素/エネルギー

ヒルトンが運営するホテルの炭素排出量を  
2030年までに **75%** 削減

フランチャイズホテルの炭素排出量を  
2030年までに **56%** 削減

ネットゼロの未来に向けた取り組み



### 水

2030年までに水使用量を  
**50%** 削減



### 廃棄物

2030年までに埋め立て廃棄物を  
**50%** 削減



### キャリア

過小評価グループを中心に、  
チームメンバーやコミュニティのための  
学習機会とキャリア成長機会を  
2030年までに **500万件** 創出

2027年までにグローバルリーダーシップチームの  
ジェンダーダイバーシティ **50%** を達成

2027年までに米国のリーダーシップチームの  
民族多様性 **25%** を達成



### 地域社会

2030年までに地域社会で **2,000万人** に  
ポジティブな影響を与える

✓ 地域支援 | ✓ 災害救助 | ✓ 経済的機会



### 行動

バリューチェーンオペレーション **全体** において  
責任あるインクルーシブな行動を促進



### パブリック・アフェアーズ

ヒルトンのトラベル・ウィズ・パーパスの  
取り組みを推進する **公共政策** を支持



### パートナーシップ

トラベル・ウィズ・パーパスの目標推進に向け、  
**業界横断的ネットワーク** を  
構築、提携



### 方針と報告

業界トップクラスの **測定システム**  
「ライトステイ (LightStay)」、  
**管理、監視** を実行

## 2022年のハイライトと評価

コンラッド・モルディブ・ランガリ・アイランド

炭素排出量削減の目標をより高く設定し、SBTi (科学に基づく目標設定) によって検証



新たな脱炭素化技術を強化し、世界の不動産セクターの気候変動に対しての取り組みを支援するフィフスウォールの気候テックファンドに投資

ヒルトン・グローバル財団の助成金約230万米ドルをトラベル・ウィズ・パーパスの2030年の目標を推進し、気候行動、デスティネーション・スチュワードシップ、キャリア開発、地域社会を支援する取り組みに資金を提供



ライトステイを通じて残存炭素に対する高品質なカーボンオフセット・クレジットの調達など、よりサステナブルな会議やイベントにするためのツールを提供する「ミート・ウィズ・パーパス (Meet with Purpose)」チェックリストを使用開始



今後ネットゼロが期待される最初のホテルであり、パッシブハウス認定を受けた米国初のホテルであるホテルマーセル・ニューヘブン・タペストリー・コレクションbyヒルトンを開業



アメリカン・ホテル&ロッキング協会 (AHLA) 基金の「人身取引を目的とした客室利用の禁止 (NRFT) サバイバー基金」に今後3年間で50万米ドルを寄付し、人身取引撲滅への取り組みを継続

アメリカン・エクスプレスおよびヒルトンのオーナーシップコミュニティとパートナーシップを結び、ウクライナ難民を支援するためにホテルの客室を提供し、「ヒルトン・グローバル財団」名義で11万米ドルをワールド・セントラル・キッチンとProject HOPEに寄付



トラベル・ウィズ・パーパス週間にチームメンバーが推薦した組織に39の助成金を贈呈し、世界各地の地域社会におけるデスティネーション・スチュワードシップ (地域資源の管理保全) を支援



チームメンバー向け福利厚生プログラム「Go Hilton」を通して、ホテル予約1泊につき1米ドルを寄付するプログラムを立ち上げ、ヒルトン・チームメンバー支援基金およびヒルトン・グローバル財団が支援する取り組みへの資金援助を拡大

Tent Partnership for Refugeesとともに、今後3年間で米国にいる難民を1,500人雇用するという新しい目標を設定し、以前から取り組んでいる難民支援を拡大

チームメンバーは、地域社会で約34万5,000時間のボランティア活動に従事



2017年以来、ヒルトン・チームメンバー支援基金から約300万米ドルを緊急事態や災害などの影響を受けたチームメンバーへ支援金として提供

デジタルキーの導入により、2022年には最大92トンのプラスチック製カードキーを削減



## ESG関連受賞歴

全世界と北米において、**ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス**に6年連続選出

「The S&P Global Sustainability Yearbook 2023」において、S&PグローバルのESGスコアで上位5%にランク入り

DiversityIncで殿堂入りし、ESGではトップ企業に認定され、サプライヤーダイバーシティリストには唯一のホスピタリティ企業としてランク入り



サステナビリティの功績が認められ、EcoVadisゴールドメダルを獲得



Great Place To Workの「働きがいのある会社ランキング」で世界および米国では第2位、オーストラリア、中国、アイルランド、ペルー、トルコ、ウルグアイでは第1位を獲得。合計29か国でランク入り



PEOPLE誌の「COMPANIES THAT CARE 2022」に5年連続でランク入り

全米障害者協会 (NOD) により、2022年の障害者積極採用企業にランク入りし、Disability: INおよび米国障害者協会 (AAPD) により米国における障害者インクルージョンで働きがいのある会社として認定

フォーブス誌「顧客中心の企業トップ100」に選出

2年連続で、2022年の政治活動に関わる情報開示と説明責任CPA-ジックリン指数でトレンドセッターに認定



# ビジネスにおける ESGの取り組み

ヒルトンでは、全チームメンバーは「地球という星をおもてなしの心で温かく照らし続ける」というビジョンのもと、トラベル・ウィズ・パーパスの2030年の目標に向かって前進しています。

ヒルトンの運営、サプライチェーン、地域社会でESGの取り組み事例の一部を以下にご紹介します。



**フロント**  
ヒルトン・デジタルキーを提供し、使い捨てプラスチックの使用を削減  
人身取引が疑われる場合は必ず報告



**人事**  
チームメンバーと地域社会の人々に対して、雇用機会と研修／教育などの機会を提供  
すべてのチームメンバーがダイバーシティ、インクルージョン、人権についての研修を受講するよう徹底



**営業**  
ミート・ウィズ・パーパスにより、お客様のESG目標達成を支援  
ヒルトンのミーティング・カリキュレーターとライトステイを使用し、イベントで発生するCO<sub>2</sub>排出量を予測・相殺



**総支配人**  
社会的および環境保全における目標に向けてチームメンバーとお客様のエンゲージメントを高める  
ライトステイによるホテルのESGデータを確認し、毎月のパフォーマンスをレビュー  
自分たちが暮らし、働き、旅行で訪れる地域でチームメンバーがボランティア活動に参加するよう促す



**ハウスキーピング**  
石けんのリサイクルによりサポートが必要とされる地域社会を支援  
エネルギーと水の使用を最小限に抑えながら客室と共有スペースを清潔に保つ



リネン類再利用プログラムを導入



**エンジニア**  
効率向上のため、オペレーショナル・エクセレンスを追求  
LED電球など、エネルギーや水の使用効率を向上する製品を採用



**料飲部**  
ケージフリー卵、サステナブル・シーフードなどの食材調達を促進  
地元の食材および健康的なメニューを提供

**トラベル・ウィズ・パーパス・コーポレートチーム**  
ビジネスパートナー、オーナー、ホテルのリーダーシップチームと連携し、ホテルのために効果的なトラベル・ウィズ・パーパス・プログラムを作成

トラベル・ウィズ・パーパスにチームメンバーが取り組むためのリソースと機会を創出

さまざまな部門にアドバイスをを行い、グローバル規模でトラベル・ウィズ・パーパスを推進



**ヒルトン・サブライマネジメント**  
LED照明、プラスチックの代用品、EV充電ステーションなど、よりサステナブルなサービスと製品を、競争力のある価格で交渉することで、ホテル、オーナー、そして地域社会に広範な影響をもたらします。

# 環境

## ネットゼロへの道を切り拓く

### 気候行動 | デスティネーション・スチュワードシップ (地域資源の管理保全)

当社では、気候行動とデスティネーション・スチュワードシップを通じて、ヒルトン、そしてグローバルな旅行・観光業界のために、ネットゼロの未来につながる道を切り拓いています。また、気候変動は地球、地域社会、そして当社のビジネスにとって重大な脅威と認識しており、気候変動対策をビジネス上の最優先事項に掲げています。

#### 科学に基づく目標の再設定

ヒルトンは、さらに意欲的かつ最新の気候科学に基づいた、新たなより高い炭素集約度削減目標を設定しました。新しい目標はSBTi (科学に基づく目標設定) によって再検証され、展開中/開業予定のすべてのホテルに適用されます。



#### 高い目標の達成までの道のり

2022年、ヒルトンは科学に基づいて検証された2030年目標の達成ロードマップを再定義するため、エネルギーおよびサステナビリティのソリューションと戦略開発のグローバルリーダーであるシュナイダーエレクトリックと連携しました。これを通じて、当社全社の排出量データ分析を実行し、主な対策方法と関連する推定コスト/コスト回収、環境へのプラスの効果を算出しました。



グランド・ワイレア・ウォルドーフ・アストリア・リゾート  
グランド・ワイレアは1.5メガワットのソーラーパネルを設置して発電をサポートしています。これは、グランド・ワイレアで採用している複数の省エネ対策のひとつです。



### 電力

47.1%

2008年を基準値として、1平方メートルあたりのCO<sub>2</sub>排出量47.1%削減<sup>1</sup>

2030年目標：75%削減

ホテルのISO 14001、ISO 9000、ISO 5001更新審査完了



100%

当社コーポレートの航空旅行およびレンタカーのスコープ3排出量を100%オフセット



米国初のネットゼロ・カーボンホテルとされる、ホテルマーセル・ニューヘブーン・タペストリー・コレクションbyヒルトンを開業



全ヒルトンブランドで新規ホテルおよび既存ホテルの照明のグローバルブランドスタンダードとしてLED電球を指定



### 水

33.4%

2008年の基準値として、1平方メートルあたりの水使用量を33.4%削減<sup>1</sup>

2030年の目標：50%削減



2

2022年に2つの水資源プロジェクトを完了



100%

100%のホテルがWorld Wildlife Fund (WWF) の水リスク指標にマッピング済み

#### 水利用の効率向上、雨水管理

都市の雨水インフラへの負担軽減および水質改善に向けた取り組みにおいて、コンラッド・ワシントンDCでは施設内に雨水管理システムを採用。雨水の97%を利用して、ホテルの屋外テラスへの水撒きや空調設備の冷却に使用しています。



### 廃棄物

65.4%

2008年を基準値として、1平方メートルあたりの埋立廃棄物を65.4%削減<sup>1</sup>

2030年の目標：50%削減



Goodrとともに、未使用の食料を回収して地域の非営利団体に提供するパイロットプログラムを発足

- 地域社会に590食分の食料を提供
- 約321kgの食品廃棄物を埋立廃棄物から転換
- 約174kgのCO<sub>2</sub>排出を削減



2.3M+

2022年には230万個以上の石けんが寄付され、95トン以上を埋立廃棄物から転換



35.7%

廃棄物の35.7%を埋立廃棄物から転換(当社運営ホテルのみ)



デジタルキーの共有機能を運用開始。開始以来100万回以上共有され、プラスチック廃棄物を大幅に削減

<sup>1</sup> データはヒルトンが運営するホテルの2022年12月31日時点のものであり、独立した第三者機関によって検証されています。

# 社会

さまざまな機会を創出

人権 | ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョン

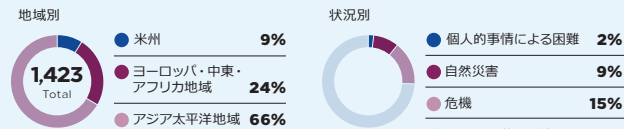
当社の持続的な役割は、ビジネスを展開している世界各地でチームメンバーおよび地域の人々への機会を創出することです。さらに、ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョンの追求と人権保護の対策も緊急の課題としています。



ザ WB アブダビ・キュリオ・コレクションbyヒルトン、ダブルツリーbyヒルトン・アブダビ・ヤスアイランド・レジデンス、ヒルトン・アブダビ・ドバイ・ヤスアイランド、トラベル・ウィズ・パーパス・ウィーク（ボランティア週間）に、複数のホテルのチームメンバーが共にマングローブを植樹しました。

## 2022年チームメンバー支援基金（TMAF）のサポート

ヒルトンはTMAFプログラムを拡大し、災害後の支援以上の援助をチームメンバーに提供しています。このプログラムでは現在、予期しない個人的事情により財政的に困難を強いられているチームメンバーも支援しています。



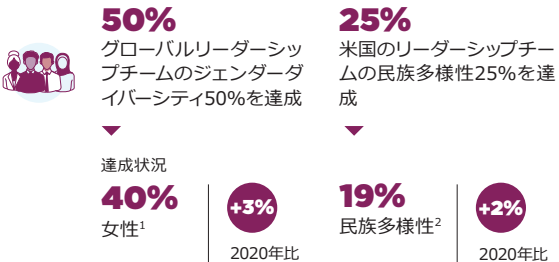
## CLIMECOとのパートナーシップ



ヒルトンはミート・ウィズ・パーパスのチェックリストを導入し、お客様がよりサステナブルな会議やイベントを開催できるようにしました。さらにClimeCoとパートナーシップを結び、カーボンニュートラルなミーティングにするために高品質のカーボンオフセットクレジットを購入できる機能をライトステイで導入しました。

## キャリア

### 2027年までに達成を目指すダイバーシティへのコミットメント



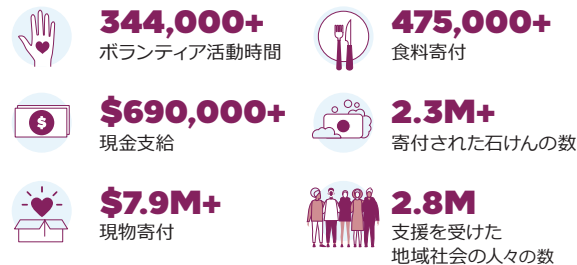
**677,000+**  
2022年に67万7,000件以上の学習機会とキャリア成長機会を創出

**GUILD** ギルドエデュケーションと提携し、チームメンバーに**70以上**の継続的な教育プログラムを提供

- ✓ 資格認定
- ✓ 大学進学準備クラス
- ✓ 高校卒業資格コース
- ✓ 英語学習

## 地域社会

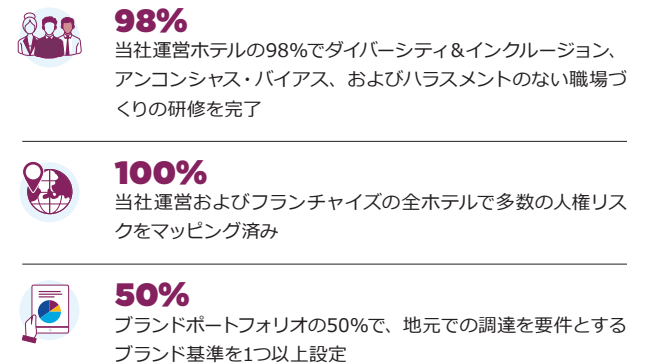
ヒルトン・グローバル財団との提携による、**2022年の地域社会における活動**



現在までのサプライヤーダイバーシティの達成状況



## 行動



多数の法人顧客を持つサプライヤーとして、ヒルトンでは毎年EcoVadisサステナビリティ評価を実施しています。当社は上位5%に入るスコアを記録し、ゴールドメダルを獲得しました。

**MINICLICK** MindClickと共に、フォーカス・サービスとオール・スイートブランドで業者の社会的および環境的パフォーマンスを評価するパイロットプログラムを開始しました。これらの調査の結果はホテルの設計や製品の選択の意思決定に影響します。

1 データは性自認に基づいています。ヒルトンはノンバイナリーを自認するチームメンバーをサポートしています。  
2 社外取締役のジェンダーおよび民族多様性を反映しています。

# ガバナンス

## 目標に向けた取り組みと達成状況の測定

### インテグリティ | 透明性

当社は業界トップクラスのカバナンスを実践しており、あらゆる行動に説明責任、インテグリティ、透明性を確保しています。CEOおよび取締役会からチームメンバーまで、全員が責任を持って業務を遂行するために団結しています。この取り組みのために、当社では常に目標の達成状況を測定し、そのデータをリスク評価と意思決定の促進に活用しています。

#### AMEX GBTとのパートナーシップにより、出張者による達成状況のベンチマーク設定を支援

アメリカンエクスプレス グローバルビジネストラベル (Amex GBT) グローバルビジネスコンサルティングは、当社と提携して「AMEX GBT Stay Green」ホワイトペーパーを作成し、出張者がグローバル出張やミーティングにおけるホテルのサステナビリティについて把握できるようになりました。このレポートでは、組織が自社の環境保護の取り組みにおいて何を重視し、どの程度達成しているかを詳細に確認することができます。

#### IT'S A PENALTYキャンペーン

ヒルトンは「It's a Penalty」との連携を継続し、世界的なスポーツイベントでの教育支援プログラムを通じて、共通の目標である人権保護を推進しています。6月に、ヒルトン・バーミンガム・メトロポールでは100人以上のゲストを迎え、コモンウェルスゲームズの開始に先立ってイベントを開催しました。同ホテルのチームメンバーは、人身取引の兆候を見つけるための専門研修を修了しました。

優秀な人材を惹きつけ、メキシコの4,000以上のポジションの採用を行うため、ヒルトンは2日間の草の根採用キャンペーンを実施しました。

## パブリック・アフェアーズ

目標を推進するため、当社は業界団体と緊密に連携し、公共政策の形成や法案への働きかけを行っています。



The Real Estate Roundtable

#### 2022年、当社は以下によって公共政策決定を支援しました：

優遇税制やディスティネーション・マーケティングへの財政支援など**ジャー旅行や出張を刺激**するための提言活動を主導

移住やビザ改正を通じて**労働者のニーズ**に対応する政策を支持し、技能研修プログラムを拡大

エネルギー効率向上、EV充電ステーション、プラスチック削減を対象とする優遇税制など、ホテルがより**サステナブル**になるための法案を推進

## パートナーシップ



アメリカン・エクスプレスおよびヒルトンのオーナーシップコミュニティとのパートナーシップにおいて、当社はヨーロッパ全域で客室を提供し、**ウクライナ難民**を支援



ヒルトンは、世界の不動産セクターの脱炭素化を目的とする**フィフスウォールの2つの気候テックファンド**に投資



AHLA基金の「人身取引を目的とした客室利用の禁止 (NRFT) サバイバー基金」に3年間で**50万米ドル**を寄付



ヒルトンは、エネルギーと施設の性能管理の最先端プラットフォームである米国のAquicoreとの連携を強化しました。これにより、オペレーションおよびエンジニアのリーダーはシステムを一元的に監視し、実行可能な低コストまたは無料の設備改造を特定してパフォーマンスを改善することができます。

2017年にAquicoreをホテルに導入して以来、当社では**400万米ドル**以上のエネルギーコスト削減を実現しています。

## ポリシーと報告



**98%**  
当社運営ホテルの98%で人身取引防止の研修を完了



**100%**  
全ホテルで多数の人権リスクをマッピング済み

ライトステイは各ホテルの環境的・社会的影響、および2030年の目標の達成状況の追跡、分析、報告に役立っています。



**\$1.38B+**

13億8,000万米ドル以上  
ライトステイによるユーティリティ性能を測定および監視することによる電力、水、廃棄物のコスト削減の2009年からの累計額



[ライトステイ概要の動画 \(英語\) を視聴](#)